

令和7年度社会教育主事講習(一部科目指定)募集要項

国立大学法人神戸大学

1 目 的

本講習は、社会教育法(昭和24年法律第207号)第9条の5の規定及び、社会教育主事講習等規程(昭和26年文部科学省令第12号)に基づき実施するもので、社会教育行政を含めた専門性を身に付けて、地域コミュニティにおける学びを基盤とした自立的・持続的な活動をできる社会教育人材を養成することを目的とします。

2 主 催 文部科学省

3 実施機関 国立大学法人神戸大学

4 開催期間 令和7年8月2日(土)～8月26日(火)

※上記期間のうち、

・8月4日(月)の開講式は、対面で実施します。

・8月2日(土)、8月8日(金)は、オンライン講習期間

・8月4日(月)～8月26日(火)は、対面講習期間

(ただし、土日及び、8月8日(金)、8月12日(火)～8月15日(金)、8月19日(火)、8月22日(金)を除く。)

※対面講習期間中に非常変災等が発生した場合、及び新型コロナウイルス感染症等が拡大した場合は、オエライン講習等に切り替えて実施します。なお、講習期間の日程が変更になることがあります。

5 実施場所 神戸大学鶴甲第二キャンパス(神戸市灘区鶴甲3-11) 他

6 受講資格

[社会教育主事講習等規程第2条](#)の各号のいずれかに該当する者のうち、主として社会教育主事となる資格を得るために修得すべきすべての科目を修得している者

7 受講定員 5名

8 講習プログラム 別表Aのとおり

➤ 科目名、単位数、内容・テーマ、実施方法、配当時間数及び担当講師

社会教育主事講習等規程第3条で定める科目のうち、以下の2科目及び単位を開設する。

社会教育経営論 2単位

生涯学習支援論 2単位

9 講習日程 別表Bのとおり

10 受講に要する経費

受講料は徴収しませんが、次の経費は受講者の負担とします。

(1) 交通費、食費、宿泊費等。

(2) オンライン講習における機器設備や通信代金等。

(3) テキスト代等の諸経費として3,000円を徴収します。

※ 受講のしおりは受講許可書の送付時に同封します。

※ テキスト代金等の諸経費の支払方法については、受講許可書の送付時にお知らせします。

11 受講申込方法

(1) 教員または行政の職員の場合

- 受講希望者は、次の①②③④の書類を整え、勤務地の府県教育委員会事務局に電子データで提出してください。提出期限は教育委員会ごとに異なりますので、提出先の教育委員会にお尋ねください。

- ①受講申込書……(様式 1)(Word形式で提出してください。)
- ②受講資格を証明する書類(受講資格に応じて、次のいずれかを提出してください。)
 - ア. 卒業又は修了証明書(規程第 2 条第 1 号該当者)
 - イ. 教員免許状の写し (規程第 2 条第 2 号該当者)
 - ウ. 勤務証明書 (規程第 2 条第 3～5 号該当者)……(様式 2)
- ③社会教育主事講習修了証書の写し、又は、単位修得証明書(大学が作成する様式)
- ④府県又は市町村教育委員会の受講推薦状

※②教員免許状の写し、③修了証明書の写しを提出する場合は、所属長又は所轄長の原本と相違ない旨の証明付きのものであること。

※②③の証明書に記載の氏名と現在の氏名が異なる場合は、戸籍抄本を併せて提出してください。

- 府県教育委員会は、上記書類により受講資格の有無を審査の上、上記受講申込書等の提出書類に受講申込者名簿(本学様式)を添え、6 月 19 日(木)16 時(必着)までに、神戸大学国際人間科学部鶴甲第二キャンパス事務課教務学生係あてに郵送してください。

(2)(1)以外の者

- 本講習は、教員または行政の職員を対象としていますが、講習実施に支障のない範囲でこれ以外の者の受講を認めることがあります。受講希望者は、居住地又は勤務地の府県教育委員会事務局に電子データで提出してください。提出期限は教育委員会ごとに異なりますので、提出先の教育委員会にお尋ねください。

- ①受講申込書……(様式 1)(Word形式で提出してください。)
- ②受講資格を証明する書類
 - ア. 卒業又は修了証明書(規程第 2 条第 1 号該当者)
- ③社会教育主事講習修了証書の写し、又は、単位修得証明書(大学が作成する様式)
- ④受講希望理由書(1,000 字程度)……(任意の様式)(Word形式で提出してください。)
 - ※ただし、社会教育の仕事に関連する職歴に触れてください。

- 府県教育委員会は、上記書類により受講資格の有無を審査の上、上記受講申込書等の提出書類に受講申込者名簿(本学様式)を添え、6 月 19 日(木)16 時(必着)までに、神戸大学国際人間科学部鶴甲第二キャンパス事務課教務学生係あてに電子データで提出してください。

12 講習科目の代替について

社会教育主事講習規程第7条第2項及び第3項の規定により、大学における科目の既修得単位及び 文部科学大臣が定める学修をもって、社会教育主事講習の科目の単位として認定を希望する場合は、次の①②③の書類を整え、受講申込書等の提出期限までに必要書類とともに、居住地又は勤務地の府県教育委員会事務局に提出してください。

- ①社会教育主事講習単位修得認定申請書……(様式3)
- ②「単位修得証明書」(原本)……「成績証明書」は不可。
- ③当該代替希望科目が社会教育主事資格取得の相当科目であることが明記されている書類(履修要項やシラバス等)のコピー

13 分割履修について

認めない

14 受講者の選定

運営委員会の意見を聴取した上で実施機関が選定します。

- ・連絡事項を添えて、受講決定通知書を、6月下旬頃に本人宛に発送します。
- ・選定結果は、教員または行政の職員の場合は府県教育委員会に、教員または行政の職員以外の場合は個人宛に、6月下旬頃にメールにて通知します。

15 単位修得の認定

講習修了後に、各科目の出席状況及びレポート等による総合判定の上、合格した者に対して行います。

16 修了証書の授与

社会教育主事講習規程第3条に定めるところに従い、4単位を修得した者に対し、単位修得証明書を授与します。併せて、講習修了者は「社会教育士」の称号が得られます。

17 交通手段について

本学は、安全上の理由から車両の入構制限を実施しています。受講に際しては、公共交通機関をご利用ください。

➤ 交通アクセス

ホームページ：神戸大学 > アクセス のページ <https://www.kobe-u.ac.jp/ja/campus-life/general/access/rokko/tsurukabuto2/>

18 宿泊について

宿泊の斡旋は行いません。

19 生協食堂について

生協食堂及び購買を利用することができます。営業日・営業時間等は神戸大学生生活協同組合ホームページ(<https://www.kucoop.jp/>)をご確認ください。

20 個人情報の取扱について

提出された書類等に記載された氏名、住所、電話番号等の個人情報は、下記の目的に限り利用します。

- (1) 神戸大学における社会教育主事講習の実施に関する業務
- (2) 各府県教育委員会において、受講者への連絡調整及び履修認定等に必要と認める場合

21 受講にあたっての注意

- (1) 講習及び移動中の事故や病気等に備え、傷害保険に加入するなど各自の責任で万全を期すること
- (2) グループワーク、レポート作成等のため、ノートパソコンを毎回各自持参すること。
- (3) 講習期間中はオンライン講習を実施するため、各自、自宅等でオンライン受講ができる環境を準備しておいてください。

【担当】 神戸大学国際人間科学部鶴甲第二キャンパス事務課 教務学生係

TEL:078-803-7992 FAX:078-803-7939

E-mail: shakyo@h.kobe-u.ac.jp

講習 HP: <https://www.h.kobe-u.ac.jp/ja/node/965>

2025(令和7)年度社会教育主事講習「科目名・内容・テーマ・講師」

※プログラムは予定のため、変更されることがあります。ご了承ください。

科目名	単位数	講義内容・テーマ		実施及び教育方法	配当時間数	講 師
生涯学習支援論	2	1	ジェンダー問題と生涯学習支援1	対面講義	2	神戸大学・准教授・稲原美苗
		2	ジェンダー問題と生涯学習支援2	対面講義	2	神戸大学・准教授・稲原美苗
		3	障害者の学習支援	対面講義	4	神戸大学・教授・赤木和重
		4	多文化社会と生涯学習・社会教育	対面講義	4	神戸大学・助教・後藤聡美
		5	ESDと生涯学習	オンライン	4	神戸大学・教授・松岡広路
		6	共生社会と生涯学習・社会教育	オンライン	4	神戸大学・教授・津田英二
		7	子ども・若者の学習支援	対面講義	4	奈良教育大学・特任教授・生田周二
		8	公民館における居場所づくり支援	オンライン	4	国立市公民館・社会教育主事・井口啓太郎
		9	読書と生涯学習	対面講義	4	神戸大学・准教授・目黒強
社会教育経営論	2	1	社会教育行政の役割	対面講義	4	青山学院大学・特任教授・大本晋也
		2	生涯学習・社会教育とまちづくり	対面講義	4	神戸まちづくり研究所・理事長・野崎隆一
		3	公民館・生涯学習センターの経営	対面講義	4	和歌山大学・名誉教授・村田和子
		4	生涯スポーツの振興	対面講義	2	関西大学・教授・彦次佳
		5	生涯スポーツとボランティア	対面講義	2	摂南大学・講師・谷めぐみ
		6	社会教育における評価	対面講義	4	京都府立大学・准教授・田所祐史
		7	兵庫県立歴史博物館のデジタルコンテンツ	対面講義	2	兵庫県立歴史博物館・学芸員・藁科宥美
		8	市民参加と学習情報	対面講義	2	元兵庫県広報官・社会起業家・湯川カナ
		9	社会教育と社会保障	対面講義	4	神戸大学・准教授・井口克郎
		10	博物館・図書館の経営	オンライン	2	鎌倉女子大学・准教授・久保内加菜
		11	生涯学習・社会教育と市民活動	対面講義	2	NPO法人CS神戸・事務局長・飛田敦子

* 生涯学習支援論:32時間
* 社会教育経営論:32時間
総時間数 :64時間

2025(令和7)年度社会教育主事講習日程表

※プログラムは予定のため、変更されることがあります。ご了承ください。

	9:00-10:30	10:45-12:15	13:15-14:45	15:00-16:30	17:00-18:30
8月2日 土 オンライン	【生涯学習支援論】 ESDと生涯学習 松岡広路(神戸大学)		【生涯学習支援論】 共生社会と生涯学習・社会教育 津田英二(神戸大学)		
8月4日 月	開講式		【生涯学習支援論】 多文化共生と生涯学習・社会教育 後藤聡美(神戸大学)		【生涯学習支援論】 ジェンダー問題と生涯 学習支援1 稲原美苗(神戸大学)
8月5日 火			【生涯学習支援論】 障害者の学習支援 赤木和重(神戸大学)		【社会教育経営論】 生涯スポーツの振興 彦次佳(関西大学)
8月6日 水			【生涯学習支援論】 子ども・若者の学習支援 生田周二(奈良教育大学)		【社会教育経営論】 生涯スポーツと ボランティア 谷めぐみ(摂南大学)
8月7日 木	【生涯学習支援論】 読書と生涯学習 目黒強(神戸大学)				
8月8日 金 オンライン		【社会教育経営論】 博物館・図書館の経営 久保内加菜(鎌倉女子大学)	【生涯学習支援論】 公民館における居場所づくり支援 井口啓太郎(国立市公民館)		
8月11日 月			【社会教育経営論】 公民館・生涯学習センターの経営 村田和子(和歌山大学名誉教授)		【生涯学習支援論】 ジェンダー問題と生涯 学習支援2 稲原美苗(神戸大学)
8月18日 月			【社会教育経営論】 社会教育行政の役割 大本晋也(青山学院大学)		
8月20日 水	【社会教育経営論】 生涯学習・社会教育とまちづくり 野崎隆一(神戸まちづくり研究所)				
8月21日 木		【社会教育経営論】 生涯学習・社会教育と 市民活動 飛田敦子(NPO法人CS神戸)			
8月25日 月	【社会教育経営論】 社会教育と社会保障 井口克郎(神戸大学)				
8月26日 火	【社会教育経営論】 社会教育における評価 田所祐史(京都府立大学)		【社会教育経営論】 兵庫県立歴史博物館 のデジタルコンテンツ 薬科宥美(兵庫県立歴史博物館)	【社会教育経営論】 市民参加と学習情報 湯川カナ(社会起業家)	
8月27日 水				閉講式	

※社会教育演習講師 神戸大学教授:津田英二・松岡広路・太田和宏
神戸大学准教授:稲原美苗・清野未恵子
神戸大学助教:後藤聡美
兵庫県教育委員会
兵庫県立高校教諭/社会教育士:土井雅貴

生涯学習支援論
社会教育経営論